

持続可能な現代社会の創造に向けて 活力ある

社会

まち

ひと

大阪府立大学現代システム科学域連続セミナーは、大阪府立大学がもつ知識・技能を皆様に還元することを目的に、平成25年度から継続して開催しています。平成30年度から内容や開催時間を一新し、「活力ある社会・まち・ひと」を共通テーマに、本学現代システム科学域の教員が様々な観点から講演を行います。また、第6回には講演者5名が再度登壇し、テーマに基づいてシンポジウムを行います。

日時

平成30年 平成31年
6月22日(金)～2月16日(土)

第1回～第5回 19:00～20:30

第6回 13:30～16:00

※各回の詳細は裏面をご覧ください。

場所

大阪府立大学I-siteなんば

(南海なんば第1ビル2階) 大阪市浪速区敷津東2-1-41

対象者

どなたでも

定員

100名

(応募者多数の場合は抽選)

受講料

3,000円 (全6回分)

※第6回シンポジウムのための受講は1,000円

※受講料はいかなる理由があっても返金いたしかねます。



第1回

6月22日(金) 19:00~20:30

財政の サステナビリティ

七條 達弘

知情報システム学類 教授

日本政府は膨大な額の長期債務残高を抱えており、その債務残高はGDPの2倍にのぼり、主要先進国の中で最悪の状況です。社会保障関係費の伸びが主因と言われています。この問題は、日本国民全員に関わる問題です。本講演の前半では、正確な理解のために基礎的な内容をお話しします。この問題については、誤解に基づく議論がなされることもありますので、後半では、典型的な誤解をとくために、より詳細な内容についてお話しすると共に、財政のサステナビリティについて触れます。



第2回

7月27日(金) 19:00~20:30

みどり環境から見た 都市の自然再生と活性化

下村 泰彦

環境システム学類 教授

都市域における自然環境の再生は、私たち都市住民にとって非常に重要です。本講演では、まず広域スケールでの緑地環境計画の意義や考え方について事例を用いて紹介します。次いで、都市スケールや地域スケールにおける“みどり”について、私たちに潤いや安らぎを与えてくれる公園・緑地に着目し、その機能・効果、公園の種別や配置の考え方、公園デザインや植栽デザインなどについて取り上げるとともに、民有地での緑化手法について紹介します。さらに、現在の公園マネジメントに関わる指定管理者制度や市民参画型の順応型管理手法について触れるとともに、賑わい性の創出といった公園の新たな取り組みについても紹介します。



第3回

9月28日(金) 19:00~20:30

魅力あるコミュニティを創る ー実践!マーケティング・サイエンスー

中山 雄司

マネジメント学類 教授

マーケティングとは、顧客のニーズを理解し、顧客にとって価値のある製品・サービスを創造し、その製品・サービスに価値があることを伝え、買いたい人の所にそれが届くような仕組みを作ることです。マーケティング・サイエンスは、一般の方にはあまり知られていないかもしれませんが、マーケティングに関する意思決定を、データに基づいて論理的に行うための分析枠組を提供する学際的な学問分野です。顧客をコミュニティの参加者に置き換えれば、魅力あるコミュニティを創り、それを維持するために、マーケティングの発想、マーケティング・サイエンスの研究成果を活用できます。本講演ではそのような知見を紹介しながら、参加者の皆さんと議論したいと思います。



第4回

11月30日(金) 19:00~20:30

地域で支える子どもの学力 ー堺市教育委員会と大阪府立大学の取り組みー

岡本 真彦

環境システム学類 教授

義務教育段階において、全ての子どもたちに基礎学力を保障するための試みが多くの地域で実施されています。次世代を担う人材である子どもへの教育の課題は、活力ある社会・まち・ひとを目指すための根幹をなす課題でもあります。本講演では、堺市教育委員会からゲストを招き、堺市における学力形成の取り組みを紹介していただいたあと、堺市の取り組みのひとつである「堺マイスタディ」に大学生を派遣することによって子どもたちの学力形成を支援する大阪府立大学の取り組みについて紹介します。



第5回

1月25日(金) 19:00~20:30

まなざしのデザイン ー世界の見方を変える方法ー

花村 周寛

マネジメント学類 准教授

これからの社会は、モノをつくることから価値を生み出すことへと課題がシフトし始めています。今、あらゆる領域で創造的な思考や発想が求められていますが、その原点になっているのが私たちの「まなざし」です。目の前の風景に対して、これまでとは違った眺め方をデザインすることは、これまで抱いていた世界観を変えることであり、そのためには手先の器用さや、特殊な技術ではなく、私たちの「想像力の使い方」が重要になってきます。本講演では、空間アートやワークショップなどの事例を交えながら、普段全く価値がないと思っている場所やモノへの私たちのまなざしを変えるために、基本的なフレームワークについて紹介します。

第6回

2月16日(土) 13:30~16:00

シンポジウム 「活力ある社会・まち・ひと」

講師:七條 達弘/下村 泰彦/中山 雄司

岡本 真彦/花村 周寛

ファシリテーター:大塚 耕司 (現代システム科学域長)



「活力ある社会・まち・ひと」を共通テーマに、知情報・環境・マネジメントの観点から、講演者5名がアプローチし、シンポジウムを行います。このシンポジウムを通じて、「持続可能な現代社会」を築くにはどのようにすればよいかを皆様と一緒に考えたいと思います。

大阪府立大学I-siteなんば

(南海なんば第1ビル2階) 大阪市浪速区敷津東2-1-41



お申込み方法

「FAX」、「郵送」又は「Eメール」のいずれかで、「**全6回**」又は「**第6回のみ**」と明記し、①氏名(ふりがな)、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号(日中連絡のつくもの)をご記入の上、**5月18日(金)必着**で下記宛先までお申込みください。応募結果は5月25日(金)に発送予定です。

※第6回シンポジウムのみの受講は、1月18日(金)必着で下記宛先までお申込みください。応募結果は1月25日(金)に発送予定です。

●申込先:〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学 現代システム科学域支援室「連続セミナー」係

●E-mail: 3s-sem30@ml.osakafu-u.ac.jp ●Fax:072-254-9925

●問合せ: ☎072-254-7361 (現代システム科学域支援室)

※お申込み受付完了の連絡はいたしません。応募結果が発送予定日から1週間経っても届かない場合は、上記までお問合せください。

※お申込みの際の個人情報、応募後の事務連絡、統計資料作成及び本学公開講座等の案内以外は一切使用いたしません。

- 南海電鉄「難波駅(中央/南改札口)」より南へ約800m
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」より南へ約1,000m
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大町駅(1号出口)」より東へ約450m
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」より西へ約450m

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。